



ステップ

令和2年6月26日
秋田県立稲川支援学校
進路指導部 発行

6月8日から12日にかけて中学部で前期作業学習週間がありました。また、6月8日から19日にかけて、高等部で前期実習が行われました。中学部では働くことに興味や意欲をもつこと、高等部では将来の社会生活・職業生活に必要な態度やマナーを校内実習の場面で経験して身に付けることを目指して取り組みました。事後学習では、自分の目標が達成できたか、成果と課題は何かを振り返り、日々の学習で身に付けていきたいことを考えることができました。

高等部 前期実習

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、校内での作業学習を実施しました。まとまった期間、作業学習に取り組むことで、各班の作業の基本的な技術の習得はもちろん、継続して働く力を養うことができました。また、他班の見学も行い、それぞれの班の特色や、友達の頑張りを知ることができました。

工芸班



染め班



農耕班



レザー班



福祉・清掃班



エコワーク班



中学部作業学習週間

手工芸班

クラフトコースターを作りました。分担して作ることで、自分の作業が次の工程につながり、完成につながっていくことや、みんなで作り上げていることに気付くことができました。



リサイクル班

缶運び→缶洗い→プルタブ取り→缶潰しの工程でアルミ缶のリサイクルを行いました。最終日には、リサイクル会社に、潰した空き缶を回収してもらいました。たくさんの缶を回収してもらい、達成感に満ちた作業学習週間となりました。



陶芸班

3年生1名、2年生3名、1年生3名の計7名で、丸皿、角皿、豆皿を作りました。苦手な工程を友達と協力して行う等、協力し合って作業に取り組みました。生徒たちが「自分たちの良さ」に気付くことのできた5日間となりました。



中学部で作業学習参観・進路懇談会が開かれました

6月10日（水）に進路懇談会を実施し、保護者の方々に中学部・高等部の作業学習の様子と生徒の頑張りを参観していただきました。その後の進路懇談会では、高等部の作業学習や実習について、また中学部段階で付けたい力について情報交換を行いました。



アンテナショップが新しく「道の駅おがち カフェボスコ」にオープンしました！

6月19日（金）に道の駅おがちにあるカフェボスコに、4店舗目となる新たなアンテナショップがオープンしました。

機会があればぜひ見に行ってみてください。

